



Fujikura presents Speeder CHALLENGE 決勝大会実施概要

◆競技規則

1. ゴルフ規則

2016年日本ゴルフ協会ゴルフ規則およびSpeeder Challenge大会ルールを適用する。競技規定に変更もしくは追加がある時は、競技委員会より、開催当日のスタート前に全選手へ告知する。

2. シングルス競技部門

シングルス競技部門は2016年日本ゴルフ協会ゴルフ規則および下記の競技の条件、ローカルルールを適用する。

付属規則 I (C) 競技の条件

1. 使用クラブおよび使用球の仕様

- a. 適合ドライバーヘッドリスト掲載の制限
- b. 公認球リスト掲載の制限
- c. ワンボール条件の採用

3. ダブルス競技部門

ダブルス競技部門はSpeeder Challenge大会ルールおよび下記の競技の条件を適用する。

1. 使用クラブ: 「SLEルール適合外品(高反発クラブ)」「2010年新しい溝の規則に適合外品」を使用することができる。
2. 使用ボール: 「公認球リスト」「ワンボール条件」は採用しない。
3. その他の規則は2016年日本ゴルフ協会ゴルフ規則に順じて運用する。

4. 距離計測機器の使用(規則14-3)

距離計測機器(レーザー距離測定器、携帯ナビ使用※距離のみを測定するもの)の使用を認める。プレーヤーは距離のみを計測する機器を使用することができる。しかし、他の条件(例えば、標高変化、風速、傾斜など)を計測するために距離計測機器を使用した場合、プレーヤーは規則14-3の違反となり、2打の罰。その後、さらに同じ違反(複数回違反)があった場合は、競技失格となる。

※距離計測器が他の条件(例えば、傾斜、風速、気温)を計測できる機能を持っている場合、その機能をOFF(使用できない状態)にして使用すること。

※距離計測機器を使用するためにプレーを不当に遅延させてはならない。

5. 練習(規則7)

競技者はプレーを終えたばかりのホールグリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2打罰を加えなければならない。ただしそのラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。但し、ハーフトーンでの待ち時間中に指定練習グリーンでのパッティング練習は可とする。

※プレーを終えたばかりのグリーン上で球を転がすことも禁止する。

6. 打順(ダブルス競技部門)

ダブルス選手権において、スタートホールにおいてのティーショットの打順は組み合わせ表どおりとなり、それ以降はその前のホールのスコアの良かったチームがオナーの権利を持つものとする。チーム内の打順についてはチーム内の任意とすることができる。

7. プレーの中断、プレーの再開(規則6-8)

競技委員会からのアナウンスとする。

8. 不当の遅延; スロープレー(規則6-7)

ラウンド中は常にプレーファーストを心掛けてプレーしなければならない。また、ホールアウト後、次のティーインググラウンドからプレーするまでの間も、プレーを不当に遅らせてはならない。ホールとホール間の遅れは、次のホールのプレーの遅れとなり、罰は次のホールに適用される。違反は次の通り競技委員会にて定める。

「初回はその組に対して警告」

「2回目はその組の全選手に1打罰を付加」

「3回目はその組の全選手に2打罰を付加」とする。

◆ローカルルール

1. アウトオブバウズの境界線は白杭をもって掲示する

2. 修理地(規則 25-1)

青杭を立て、白線をもってその限界を標示してある区域はプレー禁止の修理地とし、競技者はその上に球があったり、スタンスがかかる場合、ゴルフ規則 25-1の救済を受けなければならない。

3. ラテラル・ウォーターハザード(規則26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは、赤杭または赤線をもってその限界を標示する。
線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。

4. ホールとホールの間での練習禁止(規則7-2 注2)

「規則I(B)5b」参照

5. 動かさない障害物(規則26-2)

a. 排水溝

b. 人工の表面をもつ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

c. 小砂利などを使用して舗装された区域

d. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

6. 高压送電線

球が高压送電線に当たった場合は、そのストロークを取消し、ゴルフ規則20-5にしたがって罰なしに再プレーしなければならない。
その球をすぐには取り戻せない場合は別の球に取り替えることができる。

7. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーやその携帯品によって偶然動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリブレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合だけに適用する。

8. 上記以外は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則を適用する。

◆ 競技の条件

1 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2 本大会は18ホールストロークプレーとする。

3 実施前に開催が不可となった場合は、順延にて実施することがある。

開催日未定(参加者に案内送付およびホームページにて案内)

4 開催された場合(12月11日)、翌日以降に繰り越すことはない。

5 18ホール終了後、研修生・プロの部の第1位がタイの場合は、ホールバイホールのプレーオフにて順位を決定する。

(19番ホールの繰り返し)

日没等でプレーオフが行えない場合は、マッチングスコアカード方式において第1位を決定する。

それ以外の順位及びその他の部門において同スコアの場合の順位(ローアマチュアを含む)はタイとする。

◆ 競技成立の条件

1 各部門(シングル・ダブルス)、全員が9ホールを消化した時点で競技は成立とする

各部門(シングル・ダブルス)、全員が9ホールを消化できなかった場合はそのカテゴリーは競技不成立とし、プロの賞金は、支払われないこととする

2 天候及び日没等により18ホール消化できない場合(カテゴリー毎 全選手が9ホール以上の消化、プレーオフ含む)、各カテゴリーの最終組の最少消化

ホール迄のアゲインストパーにて各カテゴリーのOUTスタート、INスタートでそれぞれの順位を決定する。

ただし、その場合のプロの賞金については、それぞれ50%ずつを支払うものとする

研修生・プロの部の第1位がタイの場合は、対象ホールの最終ホールからのカウントバックにて順位を決定する。

SPEEDER
CHALLENGE

Fujikura presents Speeder CHALLENGE 決勝大会ヤーデージ

出場カテゴリ		シングル男子	ダブルス男子 シングル女子	ダブルス女子
No.	PAR	BLACK	BLUE	WHTIE
1	4	414	372	372
2	3	168	156	131
3	4	294	275	218
4	4	514	432	398
5	5	523	506	460
6	4	337	315	266
7	5	504	473	473
8	4	387	367	317
9	3	237	187	149
OUT	36	3,378	3,083	2,784

出場カテゴリ		シングル男子	ダブルス男子 シングル女子	ダブルス女子
No.	PAR	BLACK	BLUE	WHTIE
10	4	478	418	418
11	4	418	391	343
12	3	185	149	133
13	5	536	492	460
14	4	416	369	341
15	5	529	474	466
16	3	182	150	135
17	4	330	317	290
18	4	415	394	354
IN	36	3,489	3,154	2,940
TOTAL	72	6,867	6,237	5,724

※play-off hole

19	3	男子170/女子139
----	---	-------------

プロ・研修生 部門 マネーリスト(¥)

優勝	2,000,000	11位	50,000	21位	30,000
2位	400,000	12位	50,000	22位	30,000
3位	250,000	13位	50,000	23位	30,000
4位	150,000	14位	50,000	24位	30,000
5位	100,000	15位	50,000	25位	30,000
6位	90,000	16位	40,000	26位	30,000
7位	80,000	17位	40,000	27位	30,000
8位	70,000	18位	40,000	28位	30,000
9位	60,000	19位	40,000	29位	30,000
10位	50,000	20位	40,000	30位	30,000